

## 特別鑑賞会のお知らせ

令和4年9月 28 日

各報道機関 様

京都府立丹後郷土資料館

特別展「祈りのカタチー丹後に生きた人々の願いー」の特別鑑賞会を下記のとおり行いますので、お知らせします。(別途、ご案内いたします。)

### 記

日 時 : 令和4年 10 月 22 日(土) 午前 11 時から(1時間程度)  
会 場 : 府立丹後郷土資料館  
内 容 : 御挨拶(佐々木名誉館長ほか)、御出席者紹介、展示解説(予定)

#### 特別展 祈りのカタチー丹後に生きた人々の願いー(別添開催要項)

- 1 会 期/令和4年 10 月 22 日(土) ~ 12 月 11 日(日)
- 2 会 場/ふるさとミュージアム丹後(京都府立丹後郷土資料館)  
宮津市宇国分小字天王山 611-1
- 3 開館時間/午前 9 時~午後 4 時 30 分  
10 月 22 日(土)、29 日(土)、11 月 3 日(木・祝)、4 日(金)、5 日(土)は、  
午後 9 時まで開館
- 4 休館日/毎週月曜日
- 5 入館料/大人 250 円 小人 70 円(団体割引あり)  
※11 月 3~5 日、19・20 日は、関西文化の日で入館無料  
※65 歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料  
※「きょうと子育て応援パスポート」が利用可能
- 6 関連事業/別添「★特別展「祈りのカタチー丹後に生きた人々の願いー」関連事業  
のとおり

担当	資料課
電話	(0772)27-0230

## 令和4年度 京都府立丹後郷土資料館特別展 開催要項

### 1 名称

特別展『祈りのカタチ—丹後に生きた人々の願い—』

### 2 会期 令和4年10月22日(土)～12月11日(日)

開館日数 44日間(会期51日のうち) 休館日 毎週月曜日

### 3 開館時間 午前9時～午後4時30分

※10月22日(土)・29日(土)、11月3日(木)～5日(土)は午後9時まで開館、  
夜間開館期間中は当館周辺のライトアップを実施予定

### 4 会場 京都府立丹後郷土資料館(京都府宮津市字国分小字天王山611-1)

### 5 主催 京都府立丹後郷土資料館

### 6 開催趣旨

新型コロナウイルス感染症によるパンデミック(世界的大流行)により、各地で感染終息へ向けたさまざまな祈りがおこなわれています。

古来、祈りは、寺社でよくおこなわれる疫病退散や厄除の祈願等の行事だけでなく、日々の生活の様々な場面でおこなわれてきました。それらは、祭祀遺物や神像、絵画などさまざまなカタチで伝えられています。

この展覧会では、縄文時代から現代に至る祭祀や信仰にかかわる地域ゆかりの貴重な文化財の展示を通して、そこに込められた丹後の人々の祈りを読み解きます。

### 7 主な展示品一覧(予定) ◎重要文化財 ○府指定文化財 □府登録文化財

◎梅林寺銅鐸(与謝野町・梅林寺蔵:京都国立博物館寄託)

◎木造女神坐像(与謝野町・板列八幡神社蔵)

◎絹本著色紅玻璃阿弥陀像(宮津市・成相寺蔵)

◎丹後国分寺再興縁起(宮津市・国分寺蔵:当館寄託)

◎青龍三年銘鏡(京丹後市蔵:当館寄託)

○奈具岡北1号墳出土品(京丹後市・京都府埋蔵文化財調査研究センター保管)

○銅経筒(京丹後市・円頓寺蔵)

○円頓寺惣門再興勸進状(京丹後市・円頓寺蔵)

○真名井神社経塚出土品(宮津市・籠神社蔵:当館寄託)

○法華経(平登子三十三回忌供養経)(宮津市・成相寺蔵)

○紙本著色清園寺略縁起(福知山市・清園寺蔵:京都国立博物館寄託)

□紙本著色斎明神縁起(京丹後市・竹野神社蔵:京都国立博物館寄託)

□紙本著色等楽寺縁起(京丹後市・竹野神社蔵:京都国立博物館寄託)

## 8 関連事業

### ○文化財講座

11月5日(土) 午後7時から午後8時30分

「古代丹後の祈りと信仰」

講師 菱田 哲郎 氏(京都府立大学文学部教授)

11月19日(土) 午前11時から午後12時30分

「丹後の仏教文化」

講師 若杉 準治 氏(京都国立博物館名誉館員)

### ○銅鐸鑄造体験

11月3日(木・祝) ①午前10時から午前11時30分

②午後1時30分から午後3時

※体験無料。各回20名。先着順。

## 9 協力機関(予定・順不同)

梅林寺、大宮賣神社、板列八幡神社、籠神社、竹野神社、円頓寺、成相寺、盛林寺、清園寺、舞鶴市、京丹後市教育委員会、宮津市教育委員会、与謝野町教育委員会、京都国立博物館、奈良国立博物館、京都府埋蔵文化財調査研究センター

## 10 入館料

一般250円 小中学生70円 団体割引(20名以上) 一般200円、小中学生50円

但し、次の方々は無料

・満65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者の方、小中学校等の学校教育活動の場合。

また、府内にお住まいの方で、「きょうと子育て応援パスポート」を提示した小学生のお子さんを同伴された親または祖父母の方1名分の観覧料は無料。

・11月3・4・5・19・20日は関西文化の日のため無料。

## 11 その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によって、中止・変更・人数制限等を行うことがあります。

## ★特別展「祈りのカタチー丹後に生きた人々の願いー」関連事業

### ① ライトアップ (場所:本館内、建物外観・アプローチ、史跡国分寺跡、旧永島家住宅)

10/22(土)~11/7(月)

※ブルーを基調に、祈りをイメージしたライトアップ。昭和に建てられた重厚な本館建物そのものにも注目してもらえようライトを。史跡国分寺では古代の祈りの場であった国分寺の五重塔をARで浮かび上がらせ、観客を古代の祈りの空間に誘う。地域の子供の手作りランタンによるライトアップで平和・除災の祈りを世界に届ける。

### ② ナイトミュージアム (本館)

10/22(土)・29(土)、11/3(木・祝)~5(土)

※21:30まで開館

### ③ 文化財講演会 (本館第1研修室)

11/5(土) (19:00~20:30)

「古代丹後の祈りと信仰」

講師:京都府立大学教授 菱田哲郎 氏

11/19(土) (13:30~15:00)

「古代丹後の祈りと信仰」

講師:京都国立博物館名誉館員 若杉準治 氏

### ④ 音楽会 (場所:旧永島家住宅)

11/3(木・祝) (14:00~16:00)

※祈りをテーマにした演奏会。演奏:奥野英恵氏。宮津市在住のフルート奏者。

### ⑤ 熱気球 (場所:史跡国分寺跡)

11/5(土) (6:00~9:00) 150~200人

※古代の祈りの場であった国分寺の五重塔最上階の高さから史跡国分寺跡を俯瞰し、天橋立を拝む。

### ⑥ Eバイクツアー(モニターツアー)

11/5(土) (①9:00~12:00、②14:00~16:30) 各5~6名

<コース>

① 資料館見学ー弓木城跡ー宮津城跡ー八幡山城跡

②天橋立駅ー智恩寺ー天橋立(歌碑を巡りながら)ー史跡丹後国分寺跡ー資料館見学

※資料館学芸員のガイド付きツアー。

⑦ ビデオプロジェクションアート (場所:本館内)

10/22(土)~12/11(日)

※これまでのアートプロジェクトの記録をビデオ放映

Expression of Prayer: Wishes of the people in Tango

特別展

# 祈りのカタチ



重要文化財  
絹本着色紅玻璃阿弥陀像  
(成相寺蔵・京都国立博物館寄託)  
※10/22～11/20の期間限定展示

【開館時間】 午前9時～午後4時30分

\*10月22日(土)・29日(土)、11月3日(木・祝)～5日(土)は午後9時まで開館

\*10月22日～11月7日は当館周辺のライトアップを実施

【休館日】 毎週月曜日

【入館料】 大人250円 小人70円 (団体割引あり)

\*11月3日(木・祝)～5日(土)、19日(土)、20日(日)は関西文化の日のため入館無料

\*65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料  
\*「きょうと子育て応援パスポート」が利用可能

丹後に生きた  
人々の願い

2022年

10月22日(土)

▶ 12月11日(日)

最新情報はこちらをチェック!

〒629-2234

京都府宮津市字国分小字天王山 611-1  
TEL 0772-27-0230 FAX 0772-27-0020

H P <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-m/>



H P

Instagram

Twitter



ふるさとミュージアム丹後

海の京都

(京都府立丹後郷土資料館)

# 特別展

# 祈りのカタチ

— 丹後に生きた人々の願い —

新型コロナウイルス感染症によるパンデミック（世界的大流行）により、各地で感染終息へ向けたさまざまな祈りがおこなわれています。

古来、祈りは、寺社でよくおこなわれる疫病退散や厄除の祈願等の行事だけでなく、日々の生活の様々な場面でおこなわれてきました。それらは、祭祀遺物や神像、絵画などさまざまなカタチで伝えられています。

この展覧会では、縄文時代から現代に至る祭祀や信仰にかかわる地域ゆかりの貴重な文化財の展示を通して、そこに込められた丹後の人々の祈りを読み解きます。



④



②



③



①

- ① 重要文化財 袈裟禪文銅鐸 (与謝野町・梅林寺蔵、京都国立博物館寄託)
- ② 重要文化財 木造女神坐像 (与謝野町・板列八幡神社蔵)
- ③ 聖観音懸仏 (京丹後市・上山寺旧蔵、奈良国立博物館蔵)
- ④ 京都府指定文化財 紙本著色清園寺縁起のうち第1幅 (福知山市・清園寺蔵、京都国立博物館寄託)

※文化財保護のため会期中に一部展示替があります。詳しくは当館ホームページをご確認ください。

## 関連イベント

### ■文化財講座

- 11月 5日 (土) 19:00~ 「古代丹後の祈りと信仰」  
講師：菱田 哲郎氏 (京都府立大学文学部教授)
- 11月 19日 (土) 11:30~ 「丹後の仏教文化」  
講師：若杉 準治氏 (京都国立博物館名誉館員)

### ■京都府域展開アートプロジェクト「ALTERNATIVE KYOTO

—もうひとつの京都—Artspace of the light」 in 宮津 天橋立  
 会期：9月23日 (金・祝)~10月23日 (日) 18:00~21:00  
 場所：天橋立公園内小天橋広場/元伊勢 籠神社/天橋立公園内  
 主催：「海の京都」天橋立地区協議会/京都府  
 ※入場無料。金土日祝のみ開催。詳細は下記特設ウェブサイトをご覧ください。  
<https://2022.alternative-kyoto.jp/exhibition/miyazu/>  
 ※特別展期間中は、当館にて京都府域展開アートプロジェクトのこれまでの活動に関する映像展示を実施します。

### ■銅鐸铸造体験

11月3日 (木・祝) ①10:00~11:30 ②13:30~15:00  
 ※体験無料。先着順。各回20名程度。時間内に随時受付。

### ■アクセス

京都丹後鉄道宮豊線「天橋立駅」または「岩滝口駅」から丹海バス伊根方面行き「丹後郷土資料館」下車または「国分」下車徒歩5分「与謝天橋立IC」から車で10分



心を、うごかそう。  
Art Moves Us All.

